様式１号
（総括票）

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

１　事業者等の概要

氏名又は名称	木下建設株式会社			
代表者名	氏名	木下勝貴	役職名	代表取締役
主たる事務所の所在地	長野県飯田市松尾町１丁目２２番地			
主たる事業の分類	大分類	Ｄ 建設業		
	中分類	０６ 総合工事業		
主たる事業の概要	総合建設業（土木、建築、大工、とび・土工、石、屋根、電気、管、タイル・れんが・ブロック、鋼構造物、舗装、しゅんせつ、塗装、防水、内装仕上、造園、水道施設、解体）			
制度に該当する要件	□	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者		
	□	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者		
	□	条例第12条第1項第2号に該当する事業者		
	■	上記以外（任意提出）の事業者		

		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	144.17	122.54			
ｴﾈﾙｷﾞｰ起源二酸化炭素排出量	t-CO_2	325.43				
調整後排出量	t-CO_2	325.43	276.43			
その他ガス排出量合計	t-CO_2					
自動車の台数	台	19				
自動車からの排気ガス合計	t-CO_2					

２　基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2025	年度

計画期間	2026　年度～　2028　年度

報告対象年度		年度

３　計画書（報告書）の公表方法等

■	ホームページ	HPアドレス	https://www.kinoshitakensetsu.jp/
□	印刷物の閲覧	閲覧可能場所	
		可能時間	
		担当部署	
		連絡先	
□	その他		

様式１号
（総括票）

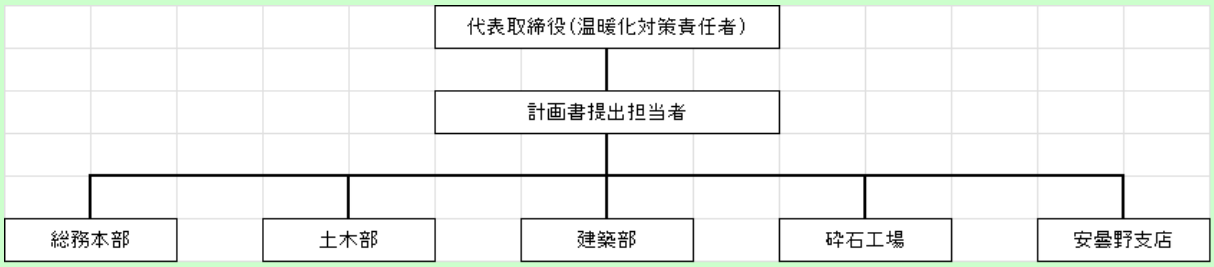
４　温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

省エネルギー性能に優れた建設機械の活用により排出を削減します。また、社内事務の節電やペーパーレス化も推進し、事業活動を通じて環境保全と持続可能な社会づくりを目指します。

2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等

目標等の有無	無	目標年度		年度	削減目標		
削減計画の概要							
イニシアチブ参画状況	□ SBT	□ RE100	□	再エネ100宣言 RE Action	□	その他	

５の１　温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



５の２　温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

経営幹部会議（月１回開催）

様式１号
（総括票）

６の１　エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	325.43	$t-CO_2$	売上高	82.59	単位	億円
2025　年度	調整後排出量	325.43	$t-CO_2$	基準原単位	3.94	$t-CO_2$/	億円
目標年度	目標排出量（調整後排出量）	276.43	$t-CO_2$	目標原単位	3.74	$t-CO_2$/	億円
2028　年度	目標削減率	15.05	%	目標削減率	5.00	%	
目標設定に関する説明	休憩時間の消灯、時間外労働削減による電気使用量の削減に努める。 エアコンクリーニングを年１回以上行い、運転効率の向上を図る。 社有建設機械を、燃費性能が良いものに更新する。						
第一年度	排出量		$t-CO_2$	売上高		単位	
	削減率		%	原単位		$t-CO_2$/	
2026　年度	調整後排出量		$t-CO_2$	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		$t-CO_2$	売上高		単位	
	削減率		%	原単位		$t-CO_2$/	
2027　年度	調整後排出量		$t-CO_2$	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		$t-CO_2$	売上高		単位	
	削減率		%	原単位		$t-CO_2$/	
2028　年度	調整後排出量		$t-CO_2$	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量等の増減理由							

様式１号
（総括票）

６の２エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基　準　年　度	基準排出量		$t-CO_2$			単位	
2025　年度	調整後排出量		$t-CO_2$	基準原単位		$t-CO_2/$	
目　標　年　度	目標排出量		$t-CO_2$	目標原単位		$t-CO_2/$	
2028　年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		$t-CO_2$			単位	
	削減率		%	原単位		$t-CO_2/$	
2026　年度	調整後排出量		$t-CO_2$	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		$t-CO_2$			単位	
	削減率		%	原単位		$t-CO_2/$	
2027　年度	調整後排出量		$t-CO_2$	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		$t-CO_2$			単位	
	削減率		%	原単位		$t-CO_2/$	
2028　年度	調整後排出量		$t-CO_2$	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量等の増減理由							

様式１号
（総括票）

６の３　自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基　準　年　度	基準排出量		t-CO_2			単位	
2025　年度	調整後排出量			基準原単位		t-CO_2/	
目　標　年　度	目標排出量		t-CO_2	目標原単位		t-CO_2/	
2028　年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO_2			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO_2/	
2026　年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO_2			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO_2/	
2027　年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO_2			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO_2/	
2028　年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量等の増減理由							

７　重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
Ⅰ～Ⅱ	Ⅰ-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	Ⅰ-2	エコドライブの励行						
Ⅲ	Ⅲ-1	次世代自動車の導入計画						
Ⅳ	Ⅳ-1	次世代自動車の導入						

様式１号
（総括票）

８　排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量（t-CO_2）	実施年度	推計削減量（t-CO_2）
1	エネ起	照明設備	不要時間帯の消灯	2026～2028			
2	エネ起	空調機	設定温度の適正化及びこまめなクリーニング	2026～2028			
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							

９　再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	0	0			
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

１０　再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書 非FIT非化石証書（再エネ指定）	千kWh/年					
Jークレジット（県内産に限る）	t-CO_2/年					
県が認証したクレジット （森林CO_2吸収評価認証制度等）	t-CO_2/年					
再生可能エネルギー電気 （自家消費、PPA、自己託送等）	千kWh/年					
再生可能エネルギー電気 （小売電気事業者からの買電）	千kWh/年					

様式１号
（総括票）

１１　県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

（所、t-CO_2）

工場等の規模（原油換算エネルギー使用量）	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000kl以上								
1,500kl以上 3,000kl未満								
1,500kl未満								
合計		325						

１２　県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績

（t-CO_2）

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO_2				
CH_4				
N_2O				
HFC				
PFC				
SF_6				
NF_3				
合計				

１３　次世代自動車の導入状況

（台）

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0			
電気自動車	0			
燃料電池自動車	0			
クリーンディーゼル自動車	0			
その他 (ハイブリッド等)	2			
合計	2	0	0	0
自動車総数	19			
次世代自動車導入割合	10.5			

様式１号
（総括票）

１４　交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	なし
自転車の利用促進	電気自転車を利用している
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	エコドライブの徹底
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	なし
物流の合理化	なし

１５　環境配慮活動状況

環境配慮活動		活動内容の詳細		
		実施内容		実施年度
■	環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		2024
		名称	ＩＳＯ１４００１南信州宣言	
□	ZEB		の認証を取得している	
SDGs		長野県SDGs推進企業登録制度へ登録している		2024

１６　先進的な取組

１７　自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）
